



Fortinet社製品を利用している皆様へ

FortiManagerの脆弱性情報が 公開されました(CVE-2024-47575)

公開された脆弱性が放置されたままだと、攻撃者に悪用され、外部から任意のコードまたはコマンドを実行される可能性があります。

【影響を受けるシステム／バージョン】

- FortiManager : 7.6.0、7.4.0～7.4.4、7.2.0～7.2.7、
7.0.0～7.0.12、6.4.0～6.4.14、6.2.0～6.2.12
- FortiManager Cloud : 7.4.1～7.4.4、7.2.1～7.2.7、
7.0.1～7.0.12、6.4系の全バージョン
- FortiAnalyzer : 1000E、1000F、2000E、3000E、3000F、
3000G、3500E、3500F、3500G、3700F、
3700G、3900E

【推奨される対策】

- 脆弱性が修正されたバージョンに更新する。
- 修正されたバージョンへの更新が困難な場合は下記のFortinet社のページに記載された回避策の適用を検討する。

※最新の情報及び詳細はFortinet社のページ
(<https://fortiguard.fortinet.com/psirt/FG-IR-24-423>)を参照



自社のシステムで使用しているものか確認し、不正アクセスなどの被害に遭った場合は、長崎県警察本部生活安全部サイバー犯罪対策課に相談して下さい！

連絡先 095-820-0110



長崎県警察本部サイバー犯罪対策課
公式LINEアカウント



警察庁

National Police Agency